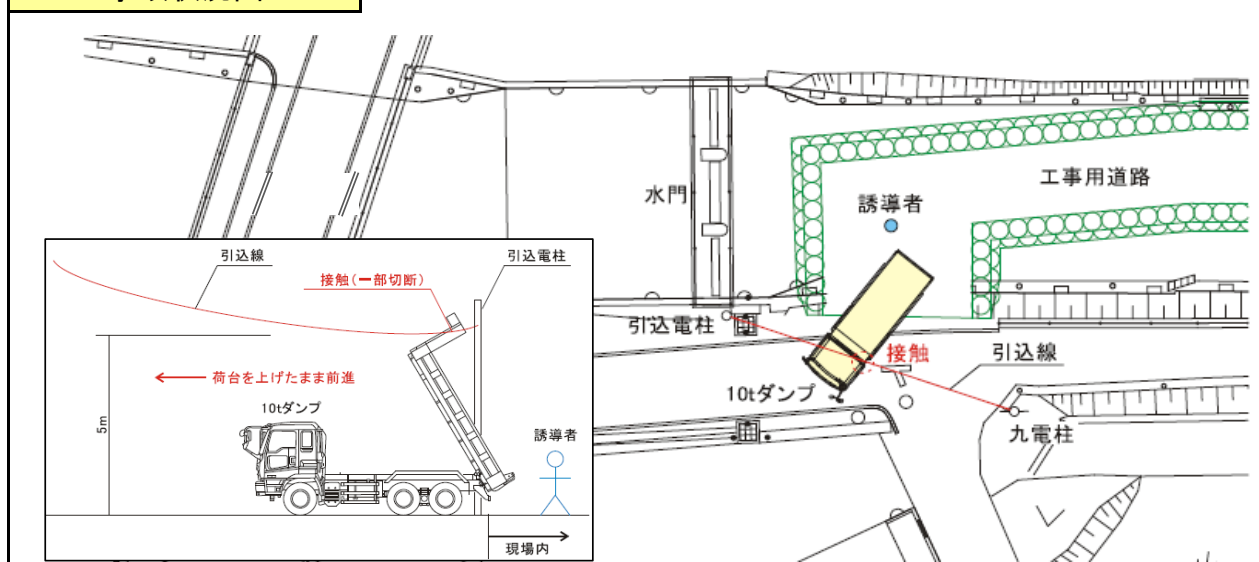


公共工事等事故情報

| | | | | | | | |
|------|---|------|------------------------|-------|---|---------|-----|
| 事故分類 | 物損公衆災害 | 発生日時 | 令和5年11月22日(水曜日) 13時00分 | | | 工事関係者区分 | 元請け |
| 事故区分 | 架空線・信号等損傷 | 性別 | — | 年齢 | — | 業種区分 | 土木 |
| 被災程度 | 水門ゲート用電源引込線の断線 | | | 事故レベル | I | 休業見込日数 | — |
| 工事概要 | 工事中用仮設道路工 | | | | | | |
| 事故概要 | 工事中用仮設道路の造成のため、合図者指示のもと、ダンプトラックから表層路盤碎石を現場内投入していたところ、荷台に碎石が残らないようにするため荷台を完全に降下させていない状態のまま公道へダンプトラックが進出した際、架空線(水門の電源引き込み線)を切断した。 | | | | | | |
| 事故原因 | <ul style="list-style-type: none"> ・ダンプトラックが荷台を降下させていない状態のまま公道へ進出したことに対する合図者の指示が不十分であった。 ・機械作業範囲内に存在している架空線について、現場参加者に対するKYミーティングが不十分であり、注意喚起の表示等も無く視認できる状態では無かったことから、架空線の存在を見落としていた。 | | | | | | |
| 改善策 | <ul style="list-style-type: none"> ・ダンプトラックの荷台の昇降については、架空線付近で行わないことや合図者の指示の下現場内のみの昇降作業とした。 ・安全研修を行い、今後発生する作業についての危険予知や、それに伴うKYミーティングの必要性について確認し実施している。 ・機械作業範囲に近接する架空線には、注意喚起の表示を行った。 ・合図者についてはホイッスルを携帯し、運転手から確認できる位置からの指示により荷台操作を行っている。なお、合図者のホイッスルがなった場合の取り決めとして、全作業について稼働停止を行うことを現場参加者に周知徹底している。 | | | | | | |

事故状況図



改善状況図

